

社会福祉法人 東北赤松福祉会

# ぽぶら たいよう

## 謹賀新年



社会福祉法人 東北赤松福祉会  
ぽぶらグループ 理事長 沼山 喜久男

### 震災復興 頑張ろう東北!



誰もが忘れられない昨年の大震災。被災地の一日も早い復興を願うものであります。また、隣村に原子力サイクル施設を抱える我が町として、今後の原子力対策のあり方に對し、絶対に事故を起こさない万全な対策を求めるものであります。今年も辰年で昭和十五年生まれの私にとっては、六回目の年男です。政治活動・農業・福祉事業を人生の三本柱としております。政治面においては常に町民目線に立った論者として又、農業面では、農協のあり方を重要視し、併せて農政問題には特に力を入れながら、自ら働くことこそ農家の長男として生まれた以上、その使命感を強く持ち、働くことに生きがいを見出し又、福祉事業においては、昭和四十八年に保育園を開設し、十二年前から老人施設を多種に渡って整備し、昨年十二月一日には、指定障害者就労継続支援A型事業所、ぽぶらのもり太陽（定員十五名）をオープンしました。

子ども、老人、障がい者の福祉三部門に渡っての総合福祉事業者となりました。癸足以来、四十回目の新年を迎え、更に役員・職員一丸となって、福祉の心を忘れることなく、誠心誠意頑張ります。有限会社東北福祉サービス、有限会社ゆうきの杜、ぽぶらを併せてグループ一体となり、連携した運営を図り、地域住民の負担に答え、地域と共に前進いたします。各位のご多幸を心からお祈り申し上げます。今年こそは法人にとって、飛躍の一年でありますよう、ご祈念申し上げます。



#### ぽぶら保育園 (P 2)

★クリスマス会他

#### デイサービスセンターぽぶら (P 3)

★外出ドライブ他

#### グループホームぽぶら (P 4)

★収穫祭と炊き出し他

#### ケアプラザ ひほの里 (P 5)

★地域交流会他

#### ぽぶらのもり 太陽 (P 6)

★新事業所案内

#### (有)東北福祉サービス (P 6)

★いきいき福祉祭り





12月17日、北農村環境改善センターにてクリスマスお遊戯会を行いました。風邪が流行中ということもあって心配されましたが、なんとか子ども達の元気な笑顔と共に楽しい時間を過ごすことが出来ました。華やかで可愛らしい衣装や、凛とした和服姿でステージに立った子ども達は、たくさんのお客様から温かい拍手をいただきました。最後にはサンタクロースも登場し、プレゼントをもらって嬉しそうな表情をしていました。

(越後)



## 七五三のお祝い

## 運動会

11月15日、七五三のお祝いをしました。紙芝居を見たり、由来のお話を聞いたりして、七五三について知ることが出来ました。子ども達の好きな間違い探しで楽しんだあと、最後に手作りの鳥居の前で自分達が表情をつけた大きな袋を手を持ち、笑顔で記念写真を撮りました。

みんな元気で健やかに育ってほしいと思います。

(越後)

10月1日、心配されていた天候もなんとかもち無事に園庭にて運動会を行いました。

かけっこやお遊戯では、どの子どもも今までの練習の成果をたくさんのお客様の前で発揮し、親子障害では競う中でも笑顔で競技に参加することが出来ました。

子ども達の元気ながんばりで寒さを感じさせない楽しい運動会となりました。

(小川)

## イオン七戸店、七戸・十和田駅へドライブ



### イオンへ買い物



イオン七戸十和田駅前店へ買い物に行きました。皆さん食料品や衣類といった、それぞれの目的のコーナーへ行かれ、欲しい物を見つけては購入されました。休憩所や車内ではソフトクリームを食べて、とても満足されていました。(坂本)



### 新幹線見学



去年完成した七戸・十和田駅へ新幹線を見に行ってきました。間近で新幹線を見ることができ、駅に入ってくる新幹線の乗客に笑顔で手を振っていました。短い時間でしたが、「見れて良かった」と喜ばれていました。(坂本)



### 東中交流会

東北東中との生徒交流会が行われました。中学生の方々とお手玉やあやとり等の昔遊びを楽ししまれ、「わらしの頃こうやって良く遊んだものだ」と昔を懐かしていました。(吉田)



### 産業文化祭り見学

産業文化祭り見学に行ってきました。展示会場には沢山の作品が飾られており、自分達の作品を見て「見事だ、やっぱり上手だな」と喜ばれていました。(沼辺)



### クリスマス会

クリスマス会を行いました。保育園児によるお遊戯を見たり、職員の演奏に合わせて歌を歌いました。その後、皆で協力しジャンボロールケーキを作り、美味しく頂きました。最後はサンタクロースやトナカイも登場し、利用者様一人一人にプレゼントを渡し、大いに盛り上がりを見せていました。(沼辺)





おいそ〜



## 収穫祭と炊き出し



ハウスで作った野菜の収穫に合わせ、いこいの森で収穫祭と炊き出しを行いました。  
つば釜を使ってご飯を炊き、皆さんでおにぎりを作りました。そしてハウスで採れた野菜と、サンマや焼き鳥と一緒に焼き皆さんで昼食に美味しく頂きました。(佐々木)



# 紅葉ドライブ



## 秋の八甲田へ外出



## 七戸大イチョウの木

東八甲田家族旅行村へドライブに出かけました。少し肌寒い風が吹いていましたが、「あそここの山綺麗に色ついてきたなあ」と季節の移り変わりを肌で感じられていました。(松山)

色付き始めた紅葉を楽しみながら、七戸町の「大イチョウの木」を目指しドライブにでかけました。聳え立つ大イチョウの前に皆さん「立派な木だなあ」と驚かれています。(鶴ヶ崎)



寺々出来るかな?



♪ 完成 ♪



クリスマスが今年もやってきました。利用者の皆さんとクリスマスツリーにそれぞれ飾り付けをしました。「今年も上手く飾れたなあ」とうれしそうでした。  
また、クリスマスケーキ作りも行い、皆で食べました。なかなか食べる機会のないケーキに「自分で作ったケーキはおいしいね」と皆さん満足されました。(鶴ヶ崎)

## クリスマス会





## 体験学習 & 収穫祭



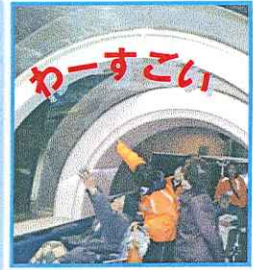
東北中学校一年生八名の生徒が老人福祉施設職業体験学習を行いました。

秋晴れの下、炊き出し訓練を兼ねた収穫祭を利用者様と一緒にを行いました。

つば釜で御飯を炊くのは中学生も職員も初めてで、ドキドキでしたが、さすが利用者様の皆様は、「そろ火を弱めて、ふたは開けるな、重石のせて、そろそろ釜を上げる」と、煙と匂いで加減を教えてくださいました。

近所の方も来てくださり、利用者様と中学生の皆さんと一緒に薪ストーブを囲み今と昔の生活の違いや思い出話しに花が咲きました。炊いた御飯はおにぎりにして豚汁、秋鮭のチャンチャン焼きにと秋の味覚に舌鼓をうちました。

(佐藤)



## 浅虫水族館



十一月、浅虫水族館へ出かけてきました。

海底トンネルを歩き、珍しい魚を見ては歓喜の声があがりました。又、ラッコやアシカの芸に拍手したり、水槽に顔を近づけ手招きしたりと、皆様普段とはちがう笑顔が見られました。

イルカショーでは、イルカが芸をする度に掛け声をかけたり、拍手喝采と楽しい時間を過ごしました。又、昼食は水族館内のレストランで好きなメニューを選び「おいしいね」と皆さんとても喜ばれました。

(久保田)



## クリスマス会



体育の日、ひばの里ミニミニ運動会を開催しました。今回は、「楽しく体を動かしましょう」をテーマに利用者の方々と職員が、一緒にゲームを楽しみました。なかでも、うちわ打ち風船バレーは、大いに盛り上がり、沢山の笑い声が聞かれています。

(久保田)

ひばの里恒例のクリスマス会を行いました。地元の乙供保育園の園児の皆様が来てくださり、歌とお遊戯を披露して下さいました。利用者の方々は「やあ、めんこい、めんこい」と大変喜ばれておりました。

(佐藤)

## 新事業所

# ぽぷらのもり太陽

このたび、東北赤松福祉会では、「指定障害者就労継続支援A型事業所『ぽぷらのもり太陽』」を開設致しました。「太陽」では、長芋加工や玉ねぎ・にんにく・ほうれん草栽培の野菜部門とビオラ生産等の園芸部門、子豚の飼育や鶏の飼育の畜産部門の3部門に分かれており、一般就労の難しい障がい者の方々が、「生きる喜び」「働く喜び」「お金を得る喜び」の機会を作り、個々の能力を引き出すことにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るように、雇用して就労の機会を提供します。



関連会社：(有)東北福祉サービス TEL 0175-65-5521



十月三十日、ケアホーム乙供前にて、『いきいき福祉祭り』を行いました。

参加された方々は、餅つきを行った後、つきたてのお餅やいも煮汁、クレープ、わたあめ、タイヤキ、さんま、さつまいもなどを食べながら、和やかな雰囲気ですべてを満喫されていました。

短い時間でしたが、『来年も楽しみだ』と笑顔で話されている様子もみられました。



# 門松作り



東北赤松福祉会では、来年度にむけて門松作りを行いました。

毎年恒例となりましたが、「いこいの社交流ハウス」にて卯年・辰年の「門松製作隊」を結成。

初めて製作をするスタッフは、去年制作したスタッフに教わりながら作成しました。正月前には、各部署の玄関に配置しました。そして、利用者・職員・皆様の新年が明るく楽しく、元気な年になるよう祈りながら飾りつけを行いました。

